

# オーバルネクストETF情報

2011年2月7日号



**TEL 03(5641)5777**

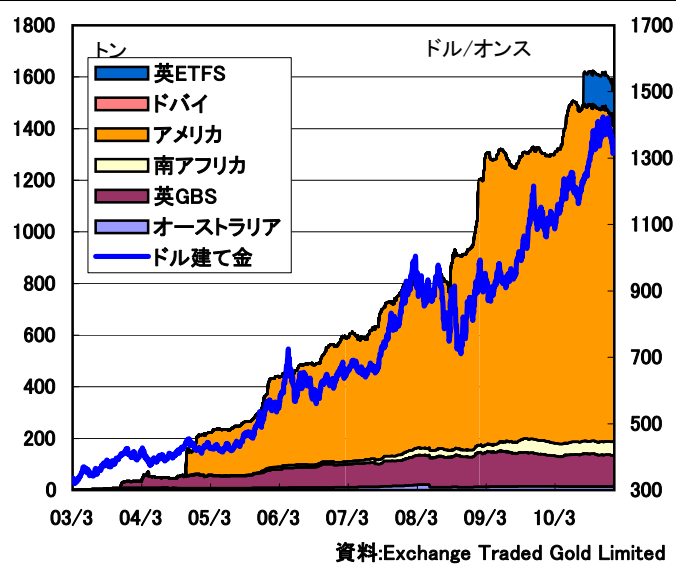
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

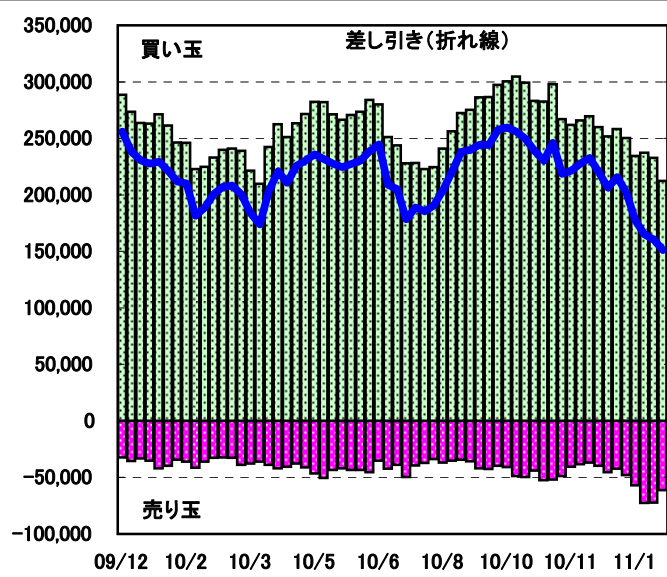
## ETF残高増も先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



### ■エジプトの政情不安と過剰流動性相場継続

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、2月1日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは15万1,194枚となり、前週の16万0,589枚から縮小し、2009年5月19日以来の低水準となった。今回は手じまい売りが2万0,460枚、買い戻しが1万1,065枚入り、買い越しを9,395枚縮小した。一方、4日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比4.75トン増の1228.86トンとなった。エジプトの政情不安で週初に3.04トン、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長の金融緩和継続示唆で3日に2.12トン増加したが、エジプト情勢が事態収拾に向かうとの見方などを背景に週末に0.41トン減少した。

ドル建て現物相場は、2010年12月7日に史上最高値1430.09ドルを付けた。欧州の債務不安に加え、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和を拡大する可能性を示唆したことなどが支援要因になった。プッシュ減税の延長合意をきっかけに国債増発懸念が出て長期金利が上昇すると、調整局面を迎えた。その後は欧州の債務不安の再燃などが下支えになると、ドル安などに支援されて約1カ月ぶりの高値1423.32ドルを付けた。ただ年明け後は米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて再び調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1308.12ドルを付けた。ただその後はエジプトの政情不安をきっかけに下げ一服となった。

エジプトの政情不安で原油上昇に対する懸念が出たが、週末に政権側と野党勢力の対話が行われ、混乱は収まりつつある。ただ合意条件に対する不信感もあり、先行き不透明感が残っている。一方、米経済指標はおおむね好調となったが、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長は金融緩和継続を示唆した。過剰流動性相場が続くようなら金の支援要因になりそうだ。今週は旧正月明けの中国勢などの動向、英中銀の金融政策委員会、12月の米貿易収支発表などが注目される。

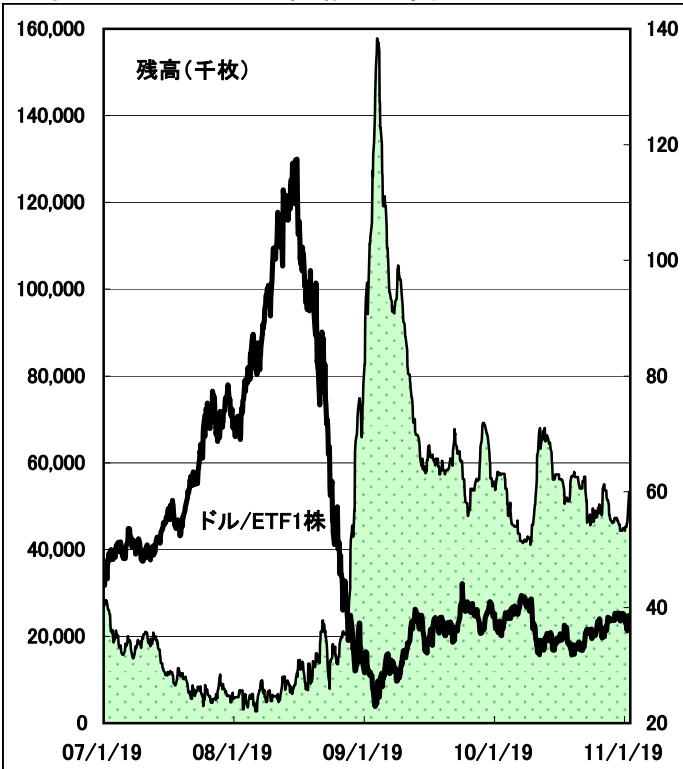
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月7日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

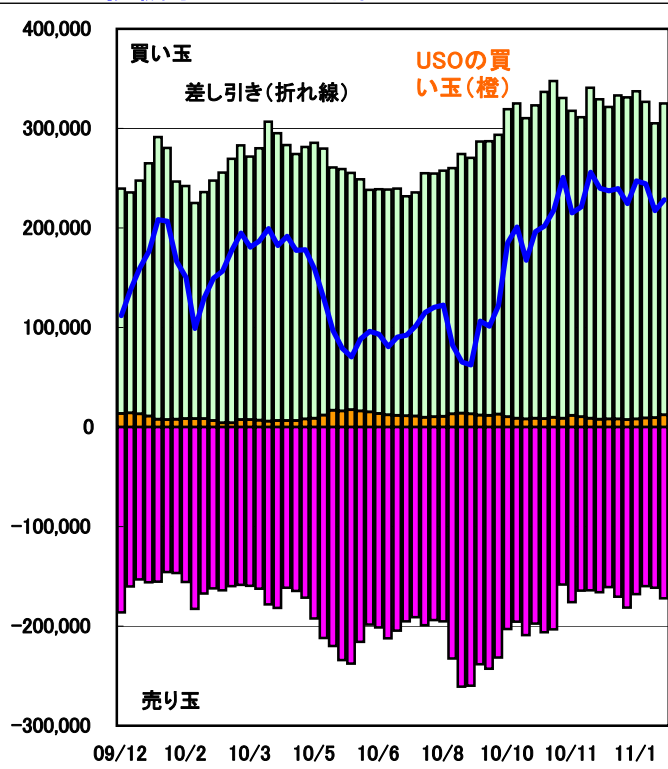
## ETF残高増加、先物買いも拡大

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は2月4日時点で5,160万株となり、前週末比370万株増加した。ニューヨーク原油はエジプトの政情不安を受けて週初に上昇したが、ドル高などが上値を抑えて上げ一服となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は4日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万1386枚(前週末比1256枚増)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,294枚(同294枚増)となっている。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、2月1日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は32万4,925枚(前週30万5,004枚)、売り玉は17万2,216枚(同16万1,687枚)で15万2,709枚の買い越しとなり、前週の14万3,317枚の買い越しから9,392枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.7%(同3.1%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が6万6,115枚(同5万2,244枚)、売り玉は1万3,692枚(同1万1,904枚)で5万2,423枚買い越し(同4万0,340枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の12.5%(同15.3%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/1/31	38.61	27,348,394	52,800	11,890	2,000	8,294	11/3
11/2/1	38.07	16,256,765	53,300	12,100	2,000	8,294	11/3
11/2/2	38.18	11,694,655	52,600	11,806	2,000	8,294	11/3
11/2/3	38.09	8,426,280	51,600	11,386	2,000	8,294	11/3
11/2/4	37.34	17,274,650	51,600	11,386	2,000	8,294	11/3

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

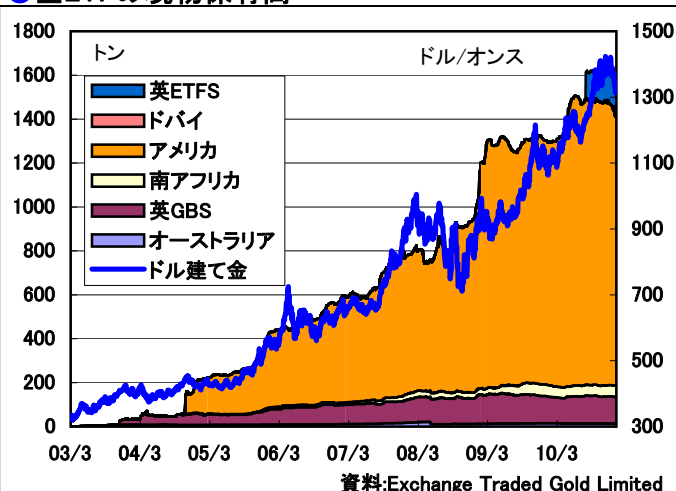
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月7日記)

### <免責事項>

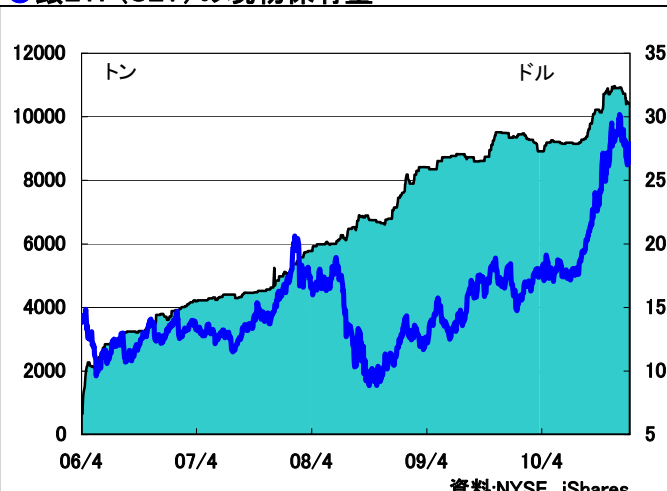
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYの金ETFの現物保有高が小幅増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、2月2日時点で1547.63トンとなり、前週末比2.30トン増加した。南アで0.74トン減少したが、ニューヨークで3.04トン増加した。エジプトの政情不安などをを受けて安値拾いの買いが入った。ただ米国の景気回復期待などが上値を抑える要因で戻り場面で売られる可能性もある。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比25.83トン減の1万0400.60トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同31.21トン減の919.42トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同0.15トン減の504.65トンとなった。米国の景気回復期待で工業用需要の増加が見込めるが、リスク選好の動きで株式市場への投資資金のシフトが起きたもよう。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/01/27	14.21	121.34	134.41	51.10	1226.55	0.15	1547.76	1,314.46
11/01/28	14.21	121.34	134.41	51.10	1224.12	0.15	1545.33	1,335.65
11/01/31	14.21	121.34	134.41	51.10	1227.15	0.15	1548.37	1,333.11
11/02/01	14.21	121.34	134.41	51.10	1227.15	0.15	1548.37	1,342.63
11/02/02	14.21	121.34	134.41	50.36	1227.15	0.15	1547.63	1,335.10

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(2日現物保有は110.84トン)、米ETFセキュリティーズ(2日25.20トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(28日188.86トン)など。

資料:Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/01/27	26.29	28,254,828	10,426.4
11/01/28	27.30	32,817,171	10,426.4
11/01/31	27.39	21,946,378	10,426.4
11/02/01	27.87	24,050,997	10,405.2
11/02/02	27.69	14,844,806	10,400.6

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料:NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 2日919.42トン、NY 2日504.65トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(28日2,394.88トン)。

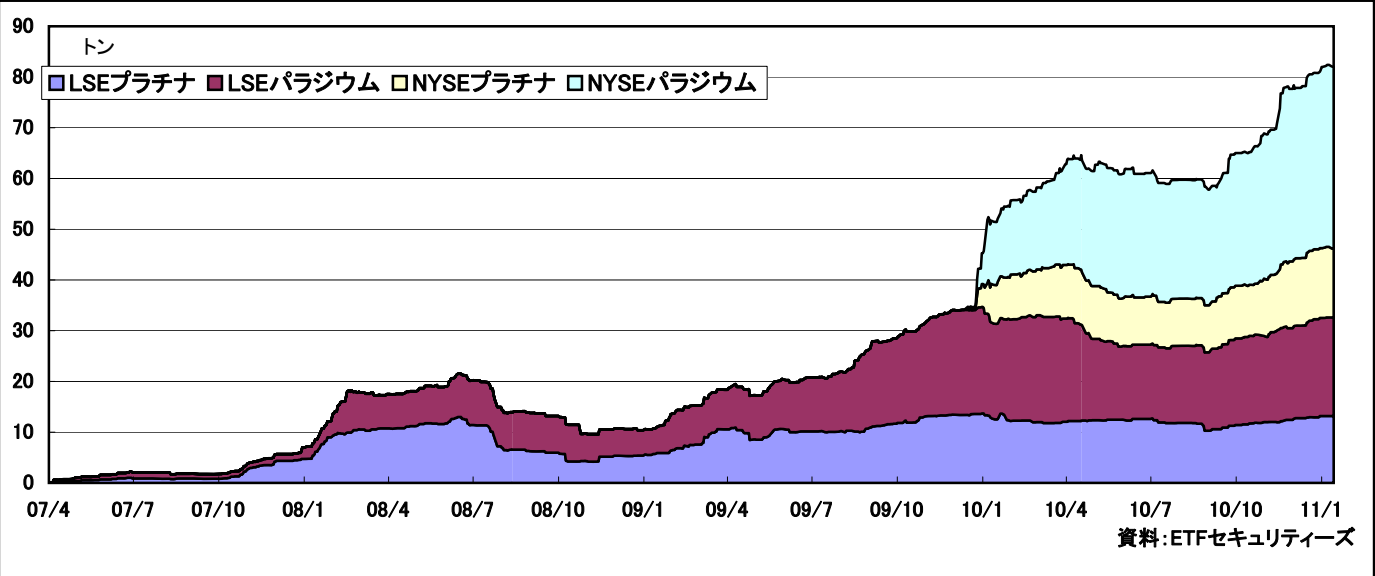
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月3日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFの現物保有高は減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は2日時点でプラチナが13.14トン、パラジウムが19.43トンとなった。26日からプラチナが0.04トン減、パラジウムは横ばいとなった。1月の米自動車販売が前年比17.3%増加し、プラチナ・パラジウムの自動車触媒の堅調が見込まれているが、米景気回復期待によるポートフォリオ見直しで投資資金が流出しやすくなっている。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は2日時点でそれぞれ13.60トン、35.85トンとなった。26日からプラチナは0.32トン減、パラジウムは0.02トン減となった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/01/27	13.19	19.43	950.63	135.48	13.91	35.86
11/01/28	13.19	19.43	950.63	134.25	13.91	35.86
11/01/31	13.19	19.43	942.23	134.19	13.60	35.86
11/02/01	13.19	19.43	942.23	134.19	13.60	35.85
11/02/02	13.14	19.43	919.42	133.25	13.60	35.85

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。28日はそれぞれ10.77トン、14.08トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/2月3日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。